

リニア中央新幹線静岡工区モニタリング会議委員と
大井川流域（8市2町、静岡市）、静岡県との意見交換会

令和6年10月6日（日）
17：00～18：30
島田市役所 3階 大会議室

議事次第

1. 開会
2. あいさつ
3. 意見交換
4. 閉会

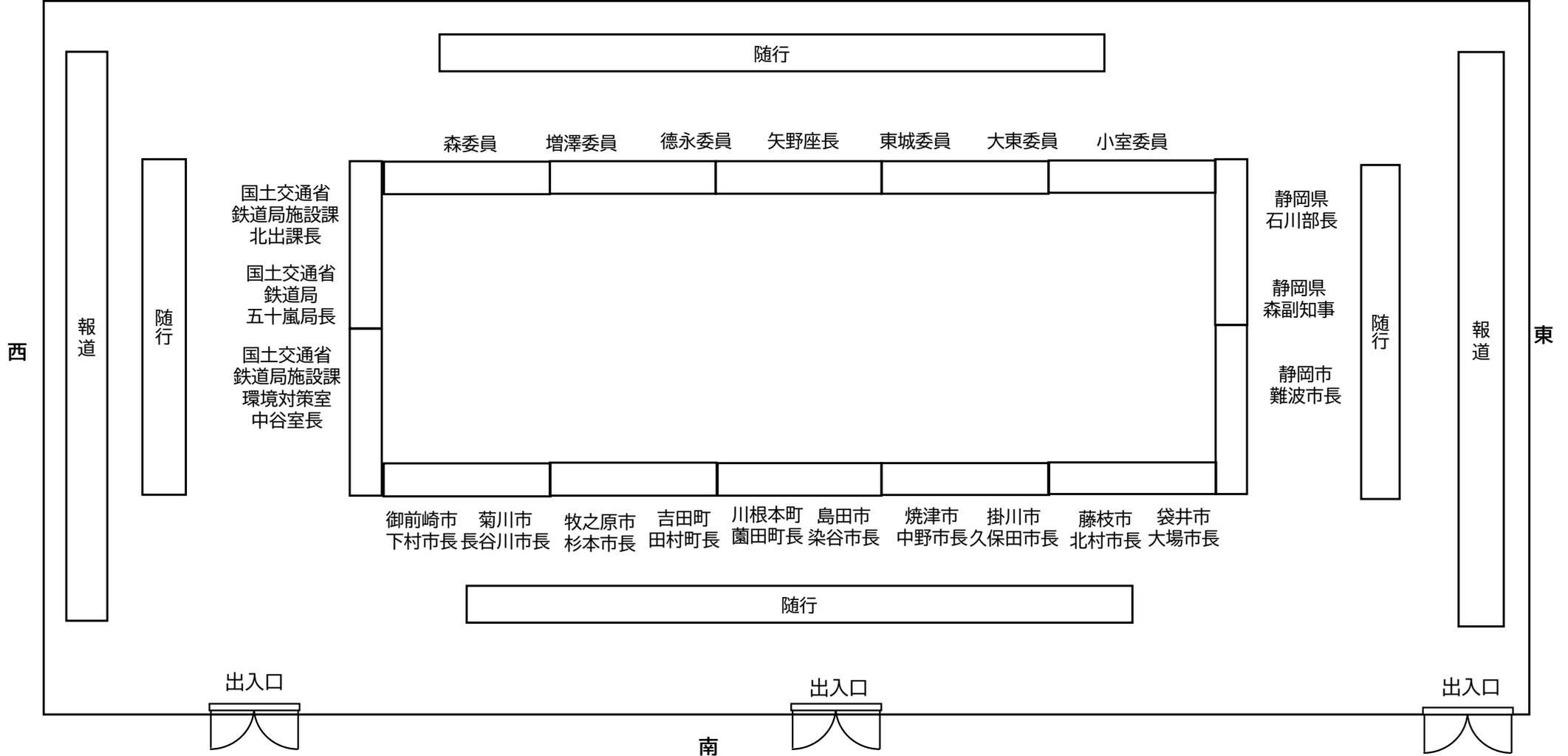
【座席表】

リニア中央新幹線静岡工区モニタリング会議委員と大井川流域（8市2町、静岡市）、静岡県との意見交換会

日時 令和6年10月6日（日）17:00～18:30

会場 島田市役所 3階 大会議室

北



【趣 旨】

○リニア中央新幹線静岡工区の水資源、環境保全に関する有識者会議の報告書で整理された対策について、科学的・客観的観点から、その状況を継続的に確認することを目的とする。

【会議の方針】

第1回会議において、矢野座長より以下3点の指示。

- 事業計画とモニタリングは一体に考える必要がある。 JR東海は目標達成のため、事業計画を時系列で示すべき。自然を相手にするときには想定外のことが起きるものであり、歩きながら考えるべき。
- 当事者間でよく話し合って県とJR東海のギャップを早急に埋めていただきたい。工事が始まることで本当の意味のモニタリングが始まる。協議の進捗状況をモニタリング会議で逐次報告いただきたい。
- 動植物の生息分布や地下水に行政区分としての県境はない。 常識的な範囲で静岡工区の外まで広げて議論しなければならない。

【開催スケジュール】

令和6年2月29日(木) 第1回会議

- ・モニタリング計画 等

令和6年3月29日(金) 第2回会議

- ・静岡工区の事業計画 等

(JR東海は「2027年開業は困難」と発表)

令和6年6月12日(水) 第3回会議

- ・静岡県とJR東海の協議状況 等

(国・県・JR東海の実務責任者による協議の実施)

令和6年6月12日(水)～14日(金)

- ・静岡工区の水資源、環境保全に関する現地視察
(観測井戸・ツバクロ発生土置き場等)

令和6年7月15日(月)

- ・山梨工区の高速長尺先進ボーリング現地視察

令和6年8月22日(木) 第4回会議

- ・静岡県とJR東海の協議状況 等

(国・県・JR東海の実務責任者による協議の実施)

【今後の方針】

- 協議は着実に進んでおり、河川法や県条例に基づく手続きに関して解決すべき残る課題は明確化されつつある。
- 引き続き、静岡工区着工のための諸手続きを進めるため、残された課題についての協議を当事者間で速やかに進める。
- 大井川流域市町の意見については、JR東海が真摯に対応するとともに、国も積極的に関与し、理解に努める。
- 引き続き、県とJR東海との協議に、国交省も入って、対話を進める。